

もうすぐ1年生！



本よみ隊！キャラクター『ぶっくん』

新1年生の保護者の皆様へ

「本よみ隊！」のご案内

一之江小学校では月2回ほど朝読書の10分間に、保護者の読書ボランティア「本よみ隊！」による読み聞かせの活動があります。

今年度は感染状況を考慮しながら教室での読み聞かせを実施することができ、毎回子ども達も楽しみにしてくれていました。

来年度の活動につきましては、1学期中に配布予定の「ぶっくん通信」をご覧ください。

ぜひ「本よみ隊！」として私たちと一緒に活動しませんか？

「読み手さんたちはみなさんと同じ普通のお父さん・お母さん」

幼稚園の先生とか保育園の先生などをしていたわけでも、特別なスキルを持っているわけでもない、ごくごく普通のおうちのかたです。

「資格や前もっての研修も全く必要ありません」

読み聞かせというと「演劇の台本のように感情をこめて読まなきゃいけないのでは」とか、「そもそも私読むの上手じゃないから自信がないわ」とか思ってる方も多いと思います。けれども子供たちは、上手、下手ということは関係なく、いつも楽しそうに聞いてくれます。家で自分のお子さんに読んであげるように、子供たちと一緒に本を楽しむ気持ちで読んでいただければと思います。

「お家の人がいいんです」

あるクラスで「お母さん、読み聞かせに来てほしいなあ。」と言った子がいたそうです。一回でもいいのでぜひ来てあげてください。

また、あるクラスで「お家の人に読み聞かせ来てねって言うてくれる？」とお願いしたら、「うちのお母さんはね、絶対来ないよ」と言われました。さらに「もし来てくれたら？」と聞いたら「そしたらうれしい！！」と言ってくれました。子供たちにとって大好きなお家の人を読んでくれることは特別な思い出になります。

ちょっとやってみてもいいかなと思った方、かわいいお子さんのふだんの様子を見られるいい機会でもあります。参加するなら小学生の今です。

皆さんにお会いできる日を楽しみにしています！